

学会 HP10 月末開設
予定!

第 35 回 大阪府作業療法学会

The 35th Osaka Occupational Therapy Congress

参加登録もうしばらく
お待ちください!

テーマ：新しい OT 様式～これからの生活をデザインする作業療法～

会 期：2021 年 12 月 4 日（土）（LIVE 配信日程）

オンデマンド配信：2021 年 11 月 27 日（土）～12 月 25 日（土）（予定）

会 場：オンライン

基調講演：坂上貴之先生「行動分析学からみた人間行動」

府民公開講座①：松本理絵先生「リハビリ・建築・インテリア 3 つの視点から考える高齢者のすまい」

府民公開講座②：すずきみちよ先生「とにかく明るい性教育」12 月 4 日（土）（LIVE 配信のみ）

国際シンポジウム：Lorrae Mynard 先生・近藤知子先生・中村春基会長

教育講演①：白石匡先生「呼吸リハビリテーション-作業療法士への期待-」

教育講演②：東泰弘先生「高次脳機能障害のリハビリテーション～ADL をどう診るか、どう介入につなげるか～」

教育講演③：藤崎和彦先生「作業療法における医療者教育の重要性」

教育講演④：西出義明先生「コロナ禍でのハンドセラピィの工夫」

教育講演⑤：鈴木誠先生「シングル・ケース研究デザインによる作業療法効果推定」

教育講演⑥：山崎裕司先生「応用行動分析学に基づく日常生活動作練習」

教育講演⑦：倉澤茂樹先生「発達障害領域の作業療法と応用行動分析学の親和性」

公募企画講演①：熊野宏治先生「呼吸器疾患を診るための基礎知識～臨床に活かせる Tips～」

公募企画講演①：有久勝彦先生「新しいリスクの評価法 Time Pressure-Kiken Yochi Training 効果測定システムの紹介」

公募企画シンポジウム 1：（代表）田中寛之先生「認知症作業療法における臨床的評価－認知機能、ADL、BPSD、QOL について－」

公募企画シンポジウム 2：（代表）辻薫先生、（座長）寺村肇先生「就労支援×作業療法の可能性」

公募企画シンポジウム 3：（代表）藤原太郎先生「地域支援事業とは～大阪府作業療法士会における事業参画の仕組み～」

学術部ワークショップ：①（代表）浅田健吾先生「回復期リハビリテーション病院（身体障害領域）と在宅をつなぐシームレスな作業療法介入に向けた調査研究」

②（代表）蕨野浩先生「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行第 1 波における訪問リハビリテーションサービスの利用状況と ADL 能力の経過」

教育講演⑧（学会長講演）：岸村厚志「新しい OT 様式～腰部負担に考慮したスライディングボードの移乗介助技術について～」

口述発表オンデマンドタイプ：14 演題、口述発表 LIVE タイプ：9 演題

*参加費（府士会員：無料、他府県士会：3,000 円、非会員 OT：10,000 円、他職種：3,000 円、学生：無料、一般：無料）

*URL は、登録者のみに配信しますので、会員の方も登録が必要です。必ず事前登録をお願いします。

事務局：学校法人大阪滋慶学園 大阪医療福祉専門学校 作業療法士学科 担当：岸村厚志

お問合せ先：E-mail：35osakaot@gmail.com Twitter：<https://twitter.com/OsakaOT35>

